

沖縄県赤字削減・解消計画（国定義赤字）

- (1) 国定義赤字:「決算補填等目的の法定外一般会計繰入金」と「繰上充用金の新規増加分」の合算額
- (2) 計画策定年度:平成29年度
- (3) 計画年次:平成30年度～令和5年度

赤字削減・解消のための都道府県の基本方針					赤字削減・解消のための具体的取組内容					
1 収入面 新制度において国民健康保険事業費納付金や国保事業の実施に係る経費を賄うために必要かつ適切な保険料(税)を設定するとともに、適切な収納対策により目標とする収入額を確保する。 2 支出面 保険給付の適正実施の確保、医療費の適正化等に積極的に取り組み、支出額を抑制する。					保険税を段階的に改正するとともに、滞納処分の適正実施や納付環境の整備を行い、収納率の向上を図るなど、収入増に取り組む。 保険者努力支援制度や特別調整交付金を増額できるよう各事業の見直しを行い、公費拡充を図る。 特定健診受診率の向上、レセプト点検の強化やジェネリック医薬品の推奨を行い、医療費適正化に取り組む。					
保険者名 (市町村)	赤字額 (平成28年度)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容	備考
		年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
那覇市	4,000,000 千円	赤字削減予定額 (率)	1,700,000 千円	△ 300,000 千円	170,000 千円	△ 30,000 千円	△ 190,000 千円	△ 2,170,000 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄の特殊事情に配慮した財政支援要請を引き続き行う。</li> <li>・口座振替の推進を強化する。</li> <li>・滞納処分を強化する。</li> <li>・納税催告センターと契約し、電話や文書等で対象者の状況について連携を図りながら、効率的な保険税の納付勧奨を行う。</li> <li>・国保資格を喪失した滞納者に対しては、納税課へ移管して専門的に滞納処分等を行い徴収強化を進める。</li> <li>・レセプト点検等主任の設置による点検業務の強化と資格過誤について医療機関への積極的なレセプト返戻の実施など、健康部による横断的な医療費の適正化を進める。</li> </ul>	
宜野湾市	651,025 千円	赤字削減予定額 (率)	180,042 千円	91,456 千円	159,765 千円	△ 407,162 千円	392,647 千円	△ 289,681 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も赤字解消に向けて適正な税率設定を検討する。</li> <li>・特定健診受診率の向上に向けた施策として、40歳～74歳の特定健診受診者へ商品券を引き続き交付する。</li> <li>・保険者努力支援制度で得点率の低い指標(一体的実施、個人へのインセンティブ等)を重点的に取り組む。</li> </ul>	
名護市	568,232 千円	赤字削減予定額 (率)	121,047 千円	123,860 千円	11,205 千円	14,843 千円	△ 20,174 千円	0 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保税の収納対策                              沖縄県国民健康保険運営方針で設定されている収納率目標:92.4%の達成を維持する。</li> <li>・保険税の算定                              沖縄県国民健康保険運営方針で定められている標準的な保険料率(税)算定方式を参考に保険税率改正に向けた検討を行う。</li> </ul>	

保険者名 (市町村)	赤字額 (平成28年度)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容	備考
		年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
今帰仁村	131,714 千円	赤字削減予定額 (率)	36,617 千円	66,283 千円	12,991 千円	1,109 千円	5,000 千円	5,000 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者求償の取り組み等、医療費の適正給付への取り組みの強化。</li> <li>・口座振替の推進等納税に関する啓蒙活動を強化し、収納率の向上につなげる。</li> <li>・特定健診・特定保健指導の受診率向上及び保健指導により、更なる医療費抑制を図る。</li> <li>・国保税及び賦課方式の改定について検討する。</li> <li>・健康づくり推進協議会等による、医療費適正化を目標にした健康づくりへの取り組みを行う。</li> </ul>	
金武町	105,526 千円	赤字削減予定額 (率)	△ 5,444 千円	3,151 千円	30,229 千円	36,153 千円	0 千円	7,600 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険税率等の改正を行う。</li> <li>・口座振替等の収納対策を推進し、収納率向上を図る。</li> <li>・特定健康診査の受診促進等により医療費の適正化を図る。</li> </ul>	
伊江村	54,454 千円	赤字削減予定額 (率)	33,875 千円	0 千円	20,000 千円	0 千円	10,000 千円	10,000 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診の受診勧奨を行い、生活習慣病の予防を推進する。</li> <li>・令和4年度の受診状況を検証し更なる改善に取組み、特定健康診査受診者の増加に努める。</li> <li>・特定保健指導については、効果的な実施を図り、生活習慣病の改善と健康の保持増進に努める。</li> <li>・国保税の改定については、あらゆる事を検討し慎重に対応。</li> </ul>	
北中城村	255,557 千円	赤字削減予定額 (率)	29,520 千円	△ 34,022 千円	△ 44,344 千円	39,999 千円	△ 101,643 千円	101,644 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険税の県統一を鑑み、賦課方式や税率の見直しに取り組む。</li> <li>・生活習慣病重症化予防、糖尿病性腎症重症化予防、特定健診未受診者勧奨、肥満と高血圧解消にむけての保健指導、高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業、専門職の人員確保及び保健指導・栄養指導の力量形成</li> </ul>	
中城村	99,189 千円	赤字削減予定額 (率)	182,038 千円	△ 93,433 千円	2,960 千円	40,918 千円	20,269 千円	0 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準保険料率を参考に、保険税の調定額を見直す。</li> <li>・収納対策の強化及び引き続きジェネリック医薬品の推奨及び重症化予防対策を中心とした医療費適正化に努め、保険者努力者支援制度等の公費獲得に繋がるよう、事業の見直しを行い、法定外繰入金金の圧縮を図る。</li> </ul>	
西原町	600,000 千円	赤字削減予定額 (率)	△ 53,073 千円	△ 14,784 千円	10,774 千円	1,052 千円	30,000 千円	△ 86,082 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度までの累積赤字解消を目指す。</li> <li>・現年度一般分保険税目標収納率を95.98%以上とする。</li> <li>・特定健診の受診率向上を図り、個別的に重症化予防の対策も行う。</li> <li>・医療費通知等を通して被保険者に医療費に対する意識の高揚を図り、国保税財政運営への理解を促す。</li> </ul>	

保険者名 (市町村)	赤字額 (平成28年度)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容	備考
		年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
八重瀬町	596,585 千円	赤字削減予定額 (率)	△ 40,080 千円	100,000 千円	50,000 千円	65,507 千円	27 千円	△ 25,534 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レセプト点検業務の強化など医療費の適正化を進める。</li> <li>・保険者努力支援制度や特別調整交付金を増額できるよう各事業の見直しを行い、公費拡充を図る。</li> <li>・令和2年度から引き続き、特定健診の受診率向上を目的にAIを活用した受診勧奨を実施する。</li> <li>・保険税統一等の動向を注視し、保険税率等の改正を検討する。</li> </ul>	
与那原町	63,000 千円	赤字削減予定額 (率)	19,000 千円	△ 11,000 千円	22,000 千円	8,500 千円	△ 45,500 千円	△ 59,992 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税率改正に向けた検討を行う。</li> <li>・滞納処分の取組を一層強化し自主財源の確保を図る。</li> <li>・後発医薬品の推奨やレセプト点検等の医療費抑制・医療費適正化に向けた取り組みを継続して行う。</li> </ul>	
南風原町	239,622 千円	赤字削減予定額 (率)	609,609 千円	△ 286,911 千円	516,141 千円	44,908 千円	△ 78,397 千円	△ 50,594 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町及び県全体の国保会計の決算状況等を分析し、あるべき本町の国保税率を検証する。</li> <li>・収納率は現年度分97%以上を維持するよう収納対策強化に努める。</li> <li>・特定健診の受診率の向上に努め、保健指導による生活習慣病の発症予防に努める。</li> </ul>	
南城市	363,767 千円	赤字削減予定額 (率)	56,691 千円	△ 14,093 千円	△ 69,100 千円	250,178 千円	△ 38,572 千円	△ 232,876 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準保険税率等を参考に保険税改正について検討する。</li> <li>・納期内納付を推進するため、マルチペイメントネットワークを活用した口座振替利用の促進。</li> <li>・スマホ決済及びコンビニ収納を実施。</li> <li>・収納強化期間を設定。</li> <li>・適正賦課の観点から資格適用の適正化を図るため、国民年金被保険者情報を活用し、未適用者の把握に努めるとともに、加入・喪失の届出勧奨を促進。</li> </ul>	
合計	7,728,671 千円									

## 沖縄県赤字削減・解消計画（国定義赤字）

- (1) 国定義赤字:「決算補填等目的の法定外一般会計繰入金」と「繰上充用金の新規増加分」の合算額  
 (2) 計画策定年度:令和元年度  
 (3) 計画年次:令和2年度～令和7年度

赤字削減・解消のための都道府県の基本方針			赤字削減・解消のための具体的取組内容							
1 収入面 新制度において国民健康保険事業費納付金や国保事業の実施に係る経費を賄うために必要かつ適切な保険料(税)を設定するとともに、適切な収納対策により目標とする収入額を確保する。 2 支出面 保険給付の適正実施の確保、医療費の適正化等に積極的に取り組み、支出額を抑制する。			保険税を段階的に改正するとともに、滞納処分の適正実施や納付環境の整備を行い、収納率の向上を図るなど、収入増に取り組む。 保険者努力支援制度や特別調整交付金を増額できるよう各事業の見直しを行い、公費拡充を図る。 特定健診受診率の向上、レセプト点検の強化やジェネリック医薬品の推奨を行い、医療費適正化に取り組む。							
保険者名 (市町村)	赤字額 (平成30年度)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容	備考
		年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
宜野座村	52,861 千円	赤字削減予定額 (率)	△ 30,988 千円	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円	50,000 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費の適正化(レセプト点検の強化、適正な医療受診の啓発等)</li> <li>・保険税の確保と収納率の向上、滞納処分、納付相談、訪問徴収</li> <li>・税率改定の検討</li> </ul>	
嘉手納町	79,015 千円	赤字削減予定額 (率)	△ 68,537 千円	770 千円	3,701 千円	4,470 千円	2,930 千円	3,701 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団検診受診促進事業の実施。</li> <li>・督促及び催告の強化を図る。督促、催告に応じない場合は、預貯金等調査し、差押により収納率を向上する。</li> <li>・未申告者へ申告を促し、適正課税に努める。</li> </ul>	
北谷町	47,273 千円	赤字削減予定額 (率)	10,592 千円	△ 11,428 千円	△ 123,586 千円	△ 114,351 千円	133,896 千円	42,250 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保税収納率の向上。</li> <li>・適正な保険税率に向けて令和7年度以降の改正の検討を行う。</li> <li>・医療費の適正化に努めるため、特定健診受診率の向上を図る。</li> </ul>	
合計	381,471 千円									

## 沖縄県赤字削減・解消計画（国定義赤字）

- (1) 国定義赤字:「決算補填等目的の法定外一般会計繰入金」と「繰上充用金の新規増加分」の合算額  
 (2) 計画策定年度:令和3年度  
 (3) 計画年次:令和4年度～令和9年度

赤字削減・解消のための都道府県の基本方針					赤字削減・解消のための具体的取組内容							
1 収入面 新制度において国民健康保険事業費納付金や国保事業の実施に係る経費を賄うために必要かつ適切な保険料(税)を設定するとともに、適切な収納対策により目標とする収入額を確保する。 2 支出面 保険給付の適正実施の確保、医療費の適正化等に積極的に取り組み、支出額を抑制する。					保険税を段階的に改正するとともに、滞納処分の適正実施や納付環境の整備を行い、収納率の向上を図るなど、収入増に取り組む。 保険者努力支援制度や特別調整交付金を増額できるよう各事業の見直しを行い、公費拡充を図る。 特定健診受診率の向上、レセプト点検の強化やジェネリック医薬品の推奨を行い、医療費適正化に取り組む。							
保険者名 (市町村)	赤字額 (令和2年度)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容	備考		
		年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
伊平屋村	17,376 千円	赤字削減予定額 (率)	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口座振替納付の推進、短期証等の活用による納付促進に取り組む。</li> <li>・保険税を段階的に改正するとともに滞納処分の実施や納付環境の整備を行い収納率向上を図る。</li> <li>・特定健診受診率及び保健指導実施率を向上させ、さらなる医療費抑制を図る。</li> </ul>			
合計	17,376 千円											

## 沖縄県赤字削減・解消計画（国定義赤字）

(1) 国定義赤字:「決算補填等目的の法定外一般会計繰入金」と「繰上充用金の新規増加分」の合算額

(2) 計画策定年度: 令和4年度

(3) 計画年次: 令和5年度～令和10年度

赤字削減・解消のための都道府県の基本方針					赤字削減・解消のための具体的取組内容					
1 収入面 新制度において国民健康保険事業費納付金や国保事業の実施に係る経費を賄うために必要かつ適切な保険料(税)を設定するとともに、適切な収納対策により目標とする収入額を確保する。 2 支出面 保険給付の適正実施の確保、医療費の適正化等に積極的に取り組み、支出額を抑制する。					保険税を段階的に改正するとともに、滞納処分の適正実施や納付環境の整備を行い、収納率の向上を図るなど、収入増に取り組む。 保険者努力支援制度や特別調整交付金を増額できるよう各事業の見直しを行い、公費拡充を図る。 特定健診受診率の向上、レセプト点検の強化やジェネリック医薬品の推奨を行い、医療費適正化に取り組む。					
保険者名 (市町村)	赤字額 (令和3年度)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容	備考
		年 度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
東村	12,194 千円	赤字削減予定額 (率)	8,238 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,162 千円	0 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口座振替を促進し、各期の納期内納付に取り組む。</li> <li>・財産等差押事務の強化。</li> <li>・保険税及び賦課方式の改定を検討。</li> <li>・重症化予防対策や医療費適正や医療費削減に取り組む、国保事業納付金を抑制する。</li> </ul>	
合計	12,194 千円									